

- 9:30 Breakfast 前日と同様。European style breakfast。
- 12:00 DAVIS をチェックアウト。荷物を預けて、本日の行動へ。
- 12:00 昨日のプロンボンまで徒歩で行く。途中、食事のとれる野外テントの屋台に入る。  
20Bの麺と10Bペプシを注文。麺は米粉のもの、ビーフのかけつゆ。例の香草(セロリ系)の匂いが鼻を突く。それ以外はなかなかの味。近隣の工事現場の労務者などで賑わっている。同席の現地住民が親切。金物類を売っている屋台で鍵を購入。  
さらに、徒歩にてBTS プロンボン駅まで。途中、蜂蜜・蜂の巣売りを見学。暑さに閉口。
- 12:50 とりあえず、少し冷をとるため、エンポリウムデパートに入り一階のカフェでアイスコーヒー。このコーヒーはまともなもの。  
BTS にてプロンボンからサナム・キーラー・ヘン・チャートへ。BTS プロンボン駅にてココナッツの飲み物を買ひ、手に持って改札へ。液体飲み物を没収される。厳しい警備。スタジアムも近くにある。  
MBK ビル(5階の建物・上質なショッピングセンター)、隣接してTOKYU デパートもあり。  
旅行者で賑わっている。特に目的もなく、ショップを見て回る。個人商店が狭いブースにテナントとして入っている。無数のショップ。無数の商品アイテム。  
1階のインターネットカフェでエスプレッソにて休憩。
- 16:30 再びBTS でプロンボンまで帰りホテル着。
- 17:20 BANGKOK 国際空港着  
猛スピードで高速を飛ばすタクシー運転手。ホテルから約30分で到着。  
出国手続きの後、Boding Time 18:40 TG 692便。
- 20:30 Vientiane International Airport 着。  
乗客は約60人。ほとんどが欧米人ツアーリスト。彼らはビザが必要。日本人は不要。  
混み合っているためか、Diplomatic Official Immigration と書かれたブースへ誘導され入国手続き。SSEAN 会議の時の掲示がそのまま残されているのか?  
ランサーンホテルの出迎えがない。出会ったサチの知り合い(旅行社)が電話してくれた模様。今から行くとのこと。21:30頃、ホテルのバンで出迎えが現れた。
- 22:00 ランサーンホテル(LANEXANG)にチェックイン。メコン河に面したヨーロッパ風の格式のホテル。  
ジュニアスイート。2部屋。ともにテレビ、クーラー付き。5000円未満。
- 22:30 徒歩にて、近くのレストラン「コートダジュール」に着き、遅い夕食。  
客は3組程度。2階からフランス人風欧米人が退店。他もラテン系欧米人の風情。  
シーフードパスタ。フィレのステーキ、ラオビアを注文。レアに近いミディアム。  
ラストオーダーは何時?特に無い。お客さん次第と悠然たるもの。しかし、従業員は早く終わりたい様子。外ではパトカーらしい音。従業員はみんな店を出て見に行く。
- 23:30 退店。徒歩にて、ホテルへ。同行の家族はビエンチャンの自宅へ帰り泊。ホテル門衛に送られたとのこと。

街角の蜂蜜・蜂の巣売り。採集したもの



Bangkok 国際空港への高速道路





← BANGKOK 国際空港  
VIENTIANE へ →  
中華正月の飾り付け



夜の VIENTIANE 空港。  
搭乗機は最終便。寂しい情景。  
空港は日本の援助。維持管理のために日本  
からの職員が常駐とのこと。



←LANEXANG HOTEL  
フロント・カウンター



ホテルからレストランへの途中。メコン河に沿った道路沿いに宗教施設。  
ホテル隣接 ↓



←レストラン「コートダジュール」  
ラオスで南フランス。壁には南フランスの  
風景画 ↓

